

◆◇—— 感染症に関する情報 ——◇◆

【管内の感染症の発生状況等について】

- 管内の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の定点あたり報告数は減少傾向にあり、37週では3.45でした（管内の定点あたり報告数は別表グラフを併せてご覧ください。）。
- **マイコプラズマ肺炎が流行しております。**37週の定点あたり報告数は茨城県で1.85となり、過去5年間の同週と比較して非常に高い値となっております。筑西管内においては、県の値を上回る報告数で推移しており、注意が必要です。
- 手足口病の定点あたり報告数は、28週(7/8～7/14)の18.43をピークに、減少が続いていましたが、35週以降、再び増加に転じました。**7月4日に発令された手足口病の流行警報は、8月29日に一度解除されましたが、37週に警報レベルの5.00を再度上回り、9月19日に今年2回目の流行警報が発令されました。**
- 主な感染症の定点あたり報告数

報告週	COVID-19		インフルエンザ		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		手足口病		マイコプラズマ 肺炎	
	管内	茨城県	管内	茨城県	管内	茨城県	管内	茨城県	管内	茨城県	管内	茨城県
33週 (8/12～8/18)	5.45	14.01	0.18	0.23	0.57	1.79	1.14	0.87	1.00	2.16	2.00	1.38
34週 (8/19～8/25)	9.18	13.48	0.00	0.18	0.86	3.31	1.71	1.80	1.00	1.97	2.00	1.54
35週 (8/26～9/1)	6.82	10.54	0.00	0.16	0.71	3.56	4.00	2.31	3.29	2.51	3.00	1.85
36週 (9/2～9/8)	4.73	9.37	1.09	0.31	0.57	4.92	4.29	2.93	2.29	3.59	4.00	1.62
37週 (9/9～9/15)	3.45	7.50	0.09	0.50	0.43	4.95	2.71	2.37	1.71	5.40	2.00	1.85

○ 全数把握感染症の発生届（管内）

報告週	二類感染症	三類感染症	四類感染症	五類感染症
33週 (8/12～8/18)				
34週 (8/19～8/25)	結核			
35週 (8/26～9/1)	結核			梅毒
36週 (9/2～9/8)			レジオネラ症	CRE 梅毒
37週 (9/9～9/15)				

★茨城県感染症流行情報週報（2024年 第37週）

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/weekly/documents/2024idwr37.pdf>

★茨城県感染症流行情報月報（2024年8月号）

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/std/documents/2024mrp08.pdf>

★茨城県衛生研究所における病原体検出情報（2024年8月号）

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/microbe/documents/202408kensyutu.pdf>

★マイコプラズマ肺炎（厚生労働省）

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/mycoplasma.html>

【季節性インフルエンザ】

- 管内のインフルエンザ定点当たり報告数は、低位で推移しておりますが、9月に入り、インフルエンザによる学級閉鎖の発生がみられ始めました。令和6年第36週（9/2～9/8）から新シーズン（2024-2025シーズン）として新たに集計が開始され、衛生研究所ホームページにて、流行情報が公開されています。

★インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等措置・集団発生等の状況について（第2報）

https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/influenza/documents/2024_25flu02.pdf

【日本脳炎・ブタの抗体保有状況の結果について（速報）】

- 茨城県では、県内で飼育したブタの血清について、夏季に日本脳炎ウイルスに対するH I抗体価を測定しています。2024年7月下旬（第2回）から9月中旬（第7回）の検査において、**6回連続で抗体が検出**されました。また、**9月中旬の検査では、H I抗体保有率100%**となっており、日本脳炎ウイルスを保有する蚊の存在が推測されます。日頃から、蚊に刺されないための予防対策を心がけましょう。

★茨城県におけるブタの日本脳炎ウイルスH I抗体保有状況・速報（2024）

https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/kikaku/kansensyouryuukouyosokutyousa_nihonnouen.html

★日本脳炎に注意しましょう

https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/topics/2024japanese_encephalitis.html

【梅毒の発生動向について】

- 梅毒は、2022年以降、全国・茨城県ともに急増しております。近年の報告数増加を受け、茨城県感染症情報センターでは、2024年度から四半期ごとに情報をまとめることとし、ホームページにて掲載しております。2024年37週時点の報告数は219例と、過去最多を記録した2023年同時期の報告数を上回っています。梅毒の増加とともに妊婦梅毒の報告数が昨年同時期を上回っており、さらなる増加が懸念されます。感染経路など、動向がまとめられておりますので、ぜひご覧ください。

★茨城県における梅毒の動向（茨城県感染症情報センター）

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/syphilis/syphilis.html>

★「梅毒が増加しています！」（茨城県衛生研究所）

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/topics/syphilis.html>

【『新型コロナウイルス感染症 診療の手引き 別冊 罹患後症状のマネジメント 第3版』の動画ができました】

- 厚生労働省から、『新型コロナウイルス感染症 診療の手引き 別冊 罹患後症状のマネジメント 第3版』の動画が公開されました。本動画では、罹患後症状の定義や日本国内における罹患後症状に関する調査研究報告などが簡潔に説明されています。

★「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き 別冊 罹患後症状のマネジメント」解説動画（厚生労働省）

<https://www.youtube.com/watch?v=owYsieRY0TY>

★「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き 別冊 罹患後症状のマネジメント」（厚生労働省）

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001159305.pdf>